ＮＳＶ－８００ Remote 制御詳細

1.Protocol

RS-232C 準拠/RS-485（Half Duplex）準拠

Start Bit	1
Stop Bit	1 or 2 可変
Data Bit	8 or 7 可変
Parity	Odd or Even or None 可変
Data Rate	2400～38400bit per second 可変
Code	ASCII
Terminate	CR LF

2.Write command

ハイブリッドマルチビューワ（NSV-800）が Menu を表示している状態ではコマンドを受け付けません。
「ＭＥＮＵ+CR,LF」を返します。

2-1.Answer

「ＧＯ+CR,LF」	正常受信、正常実行
「ＧＮ+CR,LF」	正常受信であるが MODE が違うため実行しない
「Ｅ０+CR,LF」	Framing error
「Ｅ１+CR,LF」	Parity error
「Ｅ２+CR,LF」	Overrun error
「Ｅ３+CR,LF」	Command error
「ＭＥＮＵ+CR,LF」	Menu 状態
「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」	Alarm 状態

2-2.Command

2-2-1.アラーム関連

2-2-1-1.「ＡＤＯＦ+CR,LF」（Alarm Display Off）
アラーム状態の時に「ＡＬＡＲＭ」という文字を表示しない設定にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-2.「ＡＤＯＮ+CR,LF」（Alarm Display On）
アラーム状態の時に「ＡＬＡＲＭ」という文字を表示する設定にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-3.「ＡＤＴｎｎｎ+CR,LF」（Alarm Duration Time nnn）
アラーム状態の保持時間を設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。
ｎｎｎは秒数で設定範囲は【００３】～【９９９】秒です。

2-2-1-4.「AME+CR,LF」（Alarm Mode External）
アラームのモードを外部に設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-5.「ＡＭＩ+CR,LF」（Alarm Mode Internal）
アラームのモードを内部に設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-6.「ＡＰＢ+CR,LF」（Alarm Polarity Break）
アラーム入力の極性をブレークに設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。
アラームのモードが外部の場合は、常にメーク設定になります。

2-2-1-7.「ＡＰＭ+CR,LF」（Alarm Polarity Make）
アラーム入力の極性をメークに設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-8.「ＡＲＯＦ+CR,LF」（Alarm Return Off）
アラーム リターンを OFF に設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-9.「ＡＲＯＮ+CR,LF」（Alarm Return On）
アラーム リターンを ON に設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-2.ボーダーライン（分割画面時の境界線）設定

2-2-2-1.「ＢＬＢ+CR,LF」（Border Line Black）
分割画面の境界線を黒色に設定します。

2-2-2-2.「ＢＬＧ+CR,LF」（Border Line Gray）
分割画面の境界線を灰色に設定します。

2-2-2-3.「ＢＬＯ+CR,LF」（Border Line Off）
分割画面の境界線を無しに設定します。

2-2-2-4.「ＢＬＷ+CR,LF」（Border Line White）
分割画面の境界線を白色に設定します。

2-2-3.カメラチャンネル選択

2-2-3-1.「ＣＣＡＳ+CR,LF」（Change Camera Auto Sequence）
オートシーケンスのカメラ切換えを選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-3-2.「ＣＤ４Ａ+CR,LF」（Change Division screen 4A）
4 分割画面 A を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-3-3.「ＣＤ４Ｂ+CR,LF」（Change Division screen 4B）
4 分割画面 B を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-3-4.「ＣＤ６Ａ+CR,LF」（Change Division screen 6A）
6 分割画面 A を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-3-5.「ＣＤ６Ｂ+CR,LF」（Change Division screen 6B）
6 分割画面 B を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-3-6.「ＣＤ９+CR,LF」（Change Division screen 9）
9 分割画面（8 画面表示）を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-3-7.「ＣＳ０１+CR,LF」～「ＣＳ０８+CR,LF」（Change Single screen ch.1～8）
単画面のチャンネル No.１～8 を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-4.自動切換えモード

2-2-4-1.「ＣＡＳＭＤ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Mode Division）
オートシーケンスのモード設定を【ＤＩＶ．】にします。

2-2-4-2.「ＣＡＳＭＭ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Mode Mix）
オートシーケンスのモード設定を【ＭＩＸ】にします。

2-2-4-3.「ＣＡＳＭＳ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Mode Single）
オートシーケンスのモード設定を【ＳＩＮＧＬＥ】にします。

2-2-5.自動切換え時間設定

2-2-5-1.「ＣＡＳＴＤ４Ａｎｎ+CR,LF」～「ＣＡＳＴＤ９ｎｎ+CR,LF」
（Camera Auto Sequence Time Division Div4.A～Div.9）
分割画面オートシーケンスの画面切り替え時間を設定します。
ｎｎは時間で単位は秒です。　設定範囲は【００】～【９９】秒です。
【００】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-5-2.「ＣＡＳＴＤｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Time Division）
分割画面オートシーケンスの画面切り替え時間を一斉に設定します。
ｎｎは時間で単位は秒です。　設定範囲は【００】～【９９】秒です。
【００】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-5-3.「ＣＡＳＴＭｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ

2-2-5-4.「ＣＡＳＴＳｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Time Single）
単画面のオートシーケンスの切換え時間を設定します。
ｎｎは時間で単位は秒です。　設定範囲は【００】～【９９】秒です。
【００】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-5-5.「ＣＡＳＴＳ０１ｎｎ+CR,LF」～「ＣＡＳＴＳ０８ｎｎ+CR,LF」
（Camera Auto Sequence Time Single ch. 1～8）
単画面のオートシーケンスの切換え時間を個別に設定します。
ｎｎは時間で単位は秒です。　設定範囲は【００】～【９９】秒です。
【００】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-6.コネクタ入力設定

2-2-6-1.「ＣＩＡ+CR,LF」（Connector In Alarm）
端子台入力をアラームに設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-6-2.「ＣＩＲ+CR,LF」（Connector In Remote）
端子台入力をリモートに設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7.タイトル関連

2-2-7-1.「ＣＴ０１＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊+CR,LF」～「ＣＴ０８＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊+CR,LF」
（Character Title ch.01～08 Set）
各チャンネルのタイトル・キャラクタを設定します。
タイトルの文字長さは 10 文字なので 10 文字未満の場合は、スペース文字を設定してください。
*印はキャラクタで別紙の ASCII Code 表を参照してください。
“⇨”, “～”, “（”, “）”を設定する場合は以下の ASCII Code を使用してください。
⇨　　＃（０２３Ｈ）
～　　＄（０２４Ｈ）
（　　＜（０３ｃＨ）
）　　＞（０３ｅＨ）
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-2.「ＣＴＤＤ４ＯＦ+CR,LF」（Character Title Display Division 4 screen Off）
４分割画面時のタイトル表示を OFF に設定します。

2-2-7-3.「ＣＴＤＤ４ＯＮ+CR,LF」（Character Title Display Division 4 screen On）
４分割画面時のタイトル表示を ON に設定します。

2-2-7-4.「ＣＴＤＤ６ＯＦ+CR,LF」（Character Title Display Division 6 screen Off）
６分割画面時のタイトル表示を OFF に設定します。

2-2-7-5.「ＣＴＤＤ６ＯＮ+CR,LF」（Character Title Display Division 6 screen On）
６分割画面時のタイトル表示を ON に設定します。

2-2-7-6.「ＣＴＤＤ９ＯＦ+CR,LF」（Character Title Display Division 9 screen Off）
９分割画面時のタイトル表示を OFF に設定します。

2-2-7-7.「ＣＴＤＤ９ＯＮ+CR,LF」（Character Title Display Division 9 screen On）
９分割画面時のタイトル表示を ON に設定します。

2-2-7-8.「ＣＴＤＳＯＦ+CR,LF」 (Character Title Display Single screen Off)
単画面時のタイトル表示を OFF に設定します。

2-2-7-9.「ＣＴＤＳＯＮ+CR,LF」 (Character Title Display Single screen On)
単画面時のタイトル表示を ON に設定します。

2-2-7-10.「ＳＣＴＤＯＦ+CR,LF」 (Spot Character Title Display Off)
スポット画面のタイトル表示設定を【ＯＦＦ】にします。

2-2-7-11.「ＳＣＴＤＯＮ+CR,LF」 (Spot Character Title Display On)
スポット画面のタイトル表示設定を【ＯＮ】にします。

2-2-7-12.「ＣＴＰＸｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」 (Character Title Position X 座標)
全ての単画面のタイトル表示位置 X 座標を設定します。
設定範囲は【００】～【２２】です。

2-2-7-13.「ＣＴＰＸ０１ｎｎ+CR,LF」～「ＣＴＰＸ０８ｎｎ+CR,LF」
(Character Title Position X 座標 ch.01～ch.08)
単画面のタイトル表示位置 X 座標を個別に設定します。
設定範囲は【００】～【２２】です。

2-2-7-14.「ＣＴＰＹｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」 (Character Title Position Y 座標)
全ての単画面のタイトル表示位置 Y 座標を設定します。
設定範囲は【０２】～【１５】です。

2-2-7-15.「ＣＴＰＹ０１ｎｎ+CR,LF」～「ＣＴＰＹ０８ｎｎ+CR,LF」
(Character Title Position Y 座標 ch.01～ch.08)
単画面のタイトル表示位置 Y 座標を個別に設定します。
設定範囲は【０２】～【１５】です。

2-2-8.日付,時刻設定

2-2-8-1.「ＤＳＤｎｎ+CR,LF」 (Date Set Day)
日付の日の単位を設定します。
ｎｎは設定値で範囲は【０１】～【３１】です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-2.「ＤＳＭｎｎ+CR,LF」 (Date Set Month)
日付の月の単位を設定します。
ｎｎは設定値で範囲は【０１】～【１２】です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-3.「ＤＳＹｎｎ+CR,LF」 (Date Set Year)
日付の年の単位を設定します。
ｎｎは設定値で範囲は【００】～【９９】です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-4.「ＴＳA+CR,LF」　(Time Set Adjust)
時刻の秒の単位を００に設定します。
その時の時刻が３０秒未満の場合００秒に合わせます。
その時の時刻が３０秒以上の場合００秒に合わせ分の単位を＋１します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡRM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-5.「ＴＳＨｎｎ+CR,LF」　(Time Set Hour)
時刻の時の単位の設定をします。
ｎｎは設定値で範囲は【００】～【２３】です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡRM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-6.「ＴＳＭｎｎ+CR,LF」　(Time Set Minute)
時刻の分の単位の設定をします。
ｎｎは設定値で範囲は【００】～【５９】です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡRM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-7.「ＴＳＳｎｎ+CR,LF」　(Time Set Second)
時刻の秒の単位の設定をします。
ｎｎは設定値で範囲は【００】～【５９】です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡRM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-9.時刻&表示設定

2-2-9-1.「ＴＳＤＯＦ+CR,LF」　(Time Signal Display Off)
メイン画面の時刻表示の設定を【ＯＦＦ】にします。

2-2-9-2.「ＴＳＤＯN+CR,LF」　(Time Signal Display On)
メイン画面の時刻表示の設定を【ＯＮ】にします。

2-2-9-3.「ＳＴＳＤＯＦ+CR,LF」　(Spot Time Signal Display Off)
４分割専用出力画面の時刻表示の設定を【ＯＦＦ】にします。

2-2-9-4.「ＳＴＳＤＯN+CR,LF」　(Spot Time Signal Display On)
４分割専用出力画面の時刻表示の設定を【ＯＮ】にします。

2-2-9-5.「ＴＳＤＲ１+CR,LF」～「ＴＳＤＲ８+CR,LF」(Time Signal Display Range 1～8)
時刻表示のレンジを設定します。
１は【YMDHMS】　年月日時分秒　です。
２は【YMDHM　】　年月日時分　　です。
３は【YMD　　】　年月日　　です。
４は【　MDHMS】　　月日時分秒　です。
５は【　MDHM　】　　月日時分　　です。
６は【　MD　　】　　月日　　です。
７は【　　HMS】　　時分秒　です。
８は【　　HM　】　　時分　　です。

2-2-10.ボタン ロック設定

2-2-10-1.「ＬＯＦ+CR,LF」（Lock Off）
ボタン・ロックを解除します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-10-2.「ＬＯＮ+CR,LF」（Lock On）
ボタン・ロックを設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-11.OSD 表示位置微調整

2-2-11-1.「ＯＯＨ００+CR,LF」～「ＯＯＨ１５+CR,LF」（OSD Offset Horizontal 00～15）
OSD 表示の水平方向の微調整をします。

2-2-11-2.「ＯＯＶ００+CR,LF」～「ＯＯＶ１５+CR,LF」（OSD Offset Vertical 00～15）
OSD 表示の垂直方向の微調整をします。

2-2-12.電源投入時画面設定

2-2-12-1.「ＰＯＳＣＡＳ+CR,LF」（Power On Screen Camera Auto Sequence）
電源投入時の画面を自動切換えに設定します。

2-2-12-2.「ＰＯＳＤ４A+CR,LF」～「ＰＯＳＤ９+CR,LF」（Power On Screen Division Div.4A～Div.9）
電源投入時の画面を分割画面に設定します。

2-2-12-3.「ＰＯＳＳ０１+CR,LF」～「ＰＯＳＳ０８+CR,LF」（Power On Screen Single ch.01～08）
電源投入時の画面を単画面に設定します。

2-2-13. アスペクト比設定

2-2-13-1.「ＳＡＲＳｎ１+CR,LF」～「ＳＡＲＳｎ２+CR,LF」（Screen Aspect Ratio Single 1～2）
メイン画面の NTSC 入力（ch.5～ch.8）のアスペクト比を設定します。
ｎはチャンネルで【５】～【８】です。
【１】４：３　　【２】16：9

2-2-14. 4 分割専用出力

2-2-14-1「ＳＯ0+CR,LF」（Spot Output ch.1～ch.4）
4 分割専用画面に ch.1～ch.4（HD-SDI）の映像を表示します。

2-2-14-2「ＳＯ１+CR,LF」（Spot Output ch.5～ch.8 Normal）
4 分割専用画面に ch.5～ch.8（NTSC）の映像をアスペクト比４：３で表示します。

2-2-14-3「ＳＯ２+CR,LF」（Spot Output ch.5～ch.8 Wide）
4 分割専用画面に ch.5～ch.8（NTSC）の映像をアスペクト比 16：9 で表示します。

2-2-15. 分割画面ランダム配置

2-2-15-1「ＳＰＤ４Ａｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Screen Placement Division Div.4A）
4 分割画面 A に任意のチャンネルを配置します。
ｎｎはチャンネルで【０１】～【０８】です。

2-2-15-2「ＳＰＤ４Ｂｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Screen Placement Division Div.4B）
4 分割画面 B に任意のチャンネルを配置します。
ｎｎはチャンネルで【０１】～【０８】です。

2-2-15-3「ＳＰＤ６Ａｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Screen Placement Division Div.6A）
6 分割画面 A に任意のチャンネルを配置します。
ｎｎはチャンネルで【０１】～【０８】です。

2-2-15-4「ＳＰＤ６Ｂｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Screen Placement Division Div.6B）
6 分割画面 B に任意のチャンネルを配置します。
ｎｎはチャンネルで【０１】～【０８】です。

2-2-15-5「ＳＰＤ９ｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Screen Placement Division Div.9）
9 分割画面（8 画面表示）に任意のチャンネルを配置します。
ｎｎはチャンネルで【０１】～【０８】です。

2-2-16.ビデオ・ロス

2-2-16-1.「ＶＬ０１ＯＦ+CR,LF」～「ＶＬ０８ＯＦ+CR,LF」（Video Loss detect ch.01～08 Off）
ビデオ ロスの検出設定を【ＯＦＦ】にします。

2-2-16-2.「ＶＬ０１ＯＮ+CR,LF」～「ＶＬ０８ＯＮ+CR,LF」（Video Loss detect ch.01～08 On）
ビデオ ロスの検出設定を【ＯＮ】にします。

2-2-16-3.「ＶＬｏｏｏｏｏｏｏｏ+CR,LF」（Video Loss detect ch.01～08）
ビデオ ロスの検出設定を一斉にします。
ｏは、「Ｆ」が【ＯＦＦ】，「Ｎ」が【ＯＮ】です。

2-2-16-4.「ＶＬＤＯＦ+CR,LF」（Video Loss Display Off）
ビデオ ロスの表示設定を【ＯＦＦ】にします。

2-2-16-5.「ＶＬＤＯＮ+CR,LF」（Video Loss Display On）
ビデオ ロスの表示設定を【ＯＮ】にします。

2-2-16-6.「ＶＬＳＯＯＦ+CR,LF」（Video Loss Signal Out Off）
ビデオ ロスの信号出力設定を【ＯＦＦ】にします。

2-2-16-7.「ＶＬＳＯＯＮ+CR,LF」（Video Loss Signal Out On）
ビデオ ロスの信号出力設定を【ＯＮ】にします。

3.Read command

3-1.異常時 Answer

「Ｅ０+CR,LF」	Framing error
「Ｅ１+CR,LF」	Parity error
「Ｅ２+CR,LF」	Overrun error
「Ｅ３+CR,LF」	Command Error

3-2.Command

3-2-1.アラーム関連

3-2-1-1.「ＲＡＤ+CR,LF」（Read Alarm Display）
「ＡＬＡＲＭ」文字表示の設定を返します。
「ＡＤＯＦ+CR,LF」　　表示 OFF
「ＡＤＯＮ+CR,LF」　　表示 ON

3-2-1-2.「ＲＡＤＴ+CR,LF」（Read Alarm Duration Time）
アラーム保持時間の設定を返します。
「ＡＤＴ００３+CR,LF」～「ＡＤＴ９９９+CR,LF」　　3～999 秒

3-2-1-3.「ＲＡＭ+CR,LF」（Read Alarm Mode）
アラーム モードの設定を返します。
「ＡＭＥ+CR,LF」 External（外部）
「ＡＭＩ+CR,LF」 Internal（内部）

3-2-1-4.「ＲＡＰ+CR,LF」（Read Alarm Polarity）
アラーム入力極性の設定を返します。
「ＡＰＢ+CR,LF」 ブレーク（Break）
「ＡＰＭ+CR,LF」 メーク（Make）

3-2-1-5.「ＲＡＲ+CR,LF」（Read Alarm Return）
アラーム リターンの設定を返します。
「ＡＲＯＦ+CR,LF」　　OFF
「ＡＲＯＮ+CR,LF」　　ON

3-2-2.ボーダーライン（分割画面時の境界線）設定

3-2-2-1.「ＲＢＬ+CR,LF」（Read Border Line）
分割画面の境界線の設定を返します。
「ＢＬＢ+CR,LF」 黒色
「ＢＬＧ+CR,LF」 灰色
「ＢＬＯ+CR,LF」 無し
「ＢＬＷ+CR,LF」 白色

3-2-3.現在のモード

3-2-3-1.「RM+CR,LF」（Read Mode）
NSV-800 の現在の状態を返します。
「ＣＡＳ+CR,LF」　　オートシーケンスで動作中
「Ｄ４Ａ+CR,LF」or「Ｄ９+CR,LF」 分割画面
「Ｓ０１+CR,LF」～「Ｓ０８+CR,LF」 単画面カメラ ch.
「Ａ０１+CR,LF」～「Ａ０８+CR,LF」 Alarm 保持中 ch.
「ＭＥＮＵ+CR,LF」　　Menu 表示中

3-2-3.自動切換えモード

3-2-3-1.「ＲＣＡＳＭ+CR,LF」（Read Camera Auto Sequence Mode）
自動切換ええモードの設定を返します。
「ＣＡＳＭＤ+CR,LF」　　分割画面
「ＣＡＳＭＳ+CR,LF」　　単画面
「ＣＡＳＭＭ+CR,LF」　　ミックス

3-2-4.自動切換え時間

3-2-4-1.「ＲＣＡＳＴD+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Division screen)
分割画面の自動切替えモードの時間設定を返します。
「ＣＡＳＴDｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」

3-2-4-2.「ＲＣＡＳＴＤ４A+CR,LF」～「ＲＣＡＳＴＤ９+CR,LF」
(Read Camera Auto Sequence Time Division Div.4A～Div.9)
分割画面の自動切り替えの時間設定を個別に返します。
「ＣＡＳＴＤ４Ａｎｎ+CR,LF」～「ＣＡＳＴＤ９ｎｎ+CR,LF」
ｎｎは【００】～【９９】秒です。

3-2-4-3.「ＲＣＡＳＴM+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Mix)
自動切替えモードの時間設定をまとめて返します。
「ＣＡＳＴMｎｎ+CR,LF」

3-2-4-4.「ＲＣＡＳＴＳ+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Single screen)
単画面の自動切替えモードの時間設定をまとめて返します。
「ＣＡＳＴＳｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」

3-2-4-5.「ＲＣＡＳＴＳ０１+CR,LF」～「ＲＣＡＳＴＳ０８+CR,LF」
(Read Camera Auto Sequence Time Single screen ch. 1～8)
単画面の自動切替えモードの時間設定を個別に返します。
「ＣＡＳＴＳ０１００+CR,LF」～「ＣＡＳＴＳ０８９９+CR,LF」

3-2-5.コネクタ入力

3-2-5-1.「ＲＣＩ+CR,LF」 (Read Connector In)
端子台入力の設定を返します。
「ＣＩA+CR,LF」 アラーム
「ＣＩR+CR,LF」 リモート

3-2-6.タイトル関連

3-2-6-1.「ＲＣＴ０１+CR,LF」～「ＲＣＴ０８+CR,LF」 (Read Character Title ch.01～ch.08)
各チャンネルのタイトル設定を返します。
「ＣＴ０１＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊+CR,LF」～「ＣＴ０８＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊+CR,LF」

3-2-6-2.「ＲＣＴＤＤ４+CR,LF」 (Read Character Title Display Division screen 4)
4 分割画面時のタイトル設定を返します。
「ＣＴＤＤ４ＯＦ+CR,LF」, 「ＣＴＤＤ４ＯＮ+CR,LF」

3-2-6-3.「ＲＣＴＤＤ６+CR,LF」 (Read Character Title Display Division screen 6)
6 分割画面時のタイトル設定を返します。
「ＣＴＤＤ６ＯＦ+CR,LF」, 「ＣＴＤＤ６ＯＮ+CR,LF」

3-2-6-4.「ＲＣＴＤＤ９+CR,LF」 (Read Character Title Display Division screen 9)
9 分割画面時のタイトル設定を返します。
「ＣＴＤＤ９ＯＦ+CR,LF」, 「ＣＴＤＤ９ＯＮ+CR,LF」

3-2-6-5.「ＲＣＴＤＳ+CR,LF」 (Read Character Title Display Single screen)
単画面時のタイトル設定を返します。
「ＣＴＤＳＯＦ+CR,LF」, 「ＣＴＤＳＯＮ+CR,LF」

3-2-6-6.「ＲＳＣＴＤ+CR,LF」 (Read Spot Character Title Display screen)
4分割専用出力画面のタイトル設定を返します。
「ＳＣＴＤＯＦ+CR,LF」, 「ＳＣＴＤＯＮ+CR,LF」

3-2-6-7.「ＲＣＴＰＸ+CR,LF」 (Read Character Title Position X)
単画面時の全チャンネルのタイトル位置Ｘ座標設定を返します。
「ＣＴＰＸｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」

3-2-6-8.「ＲＣＴＰＸ０１+CR,LF」～「ＲＣＴＰＸ０８+CR,LF」
(Read Character Title Position X ch.01～ch.08)
単画面時の各チャンネルのタイトル位置Ｘ座標設定を返します。
「ＣＴＰＸ０１００+CR,LF」～「ＣＴＰＸ０８２２+CR,LF」

3-2-6-9.「ＲＣＴＰＹ+CR,LF」 (Read Character Title Position Y)
単画面時の全チャンネルのタイトル位置Ｙ座標設定を返します。
「ＣＴＰＹｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」

3-2-6-10.「ＲＣＴＰＹ０１+CR,LF」～「ＲＣＴＰＹ０８+CR,LF」
(Read Character Title Position Y ch.01～ch.08)
単画面時の各チャンネルのタイトル位置Ｙ座標儒の設定を返します。
「ＣＴＰＹ０１０２+CR,LF」～「ＣＴＰＹ０８１５+CR,LF」

3-2-7.日付,時刻

3-2-7-1.「ＲＴＤ+CR,LF」 (Read Time & Date)
NSV-800の日付&時刻を返します。
「ｙｙｙｙ．ｍｍ．ｄｄ　ｈｈ：MM：ｓｓ+CR,LF」
ｙｙｙｙ＝年　ｍｍ＝月　ｄｄ＝日　ｈｈ＝時　MM＝分　ｓｓ＝秒

3-2-8.日付,時刻表示

3-2-8-1.「ＲＴＳＤ+CR,LF」 (Read Time Signal Display)
メイン画面の時刻表示の設定を返します。
「ＴＳＤＯＦ+CR,LF」 【ＯＦＦ】
「ＴＳＤＯＮ+CR,LF」 【ＯＮ】

3-2-8-2.「ＲＳＴＳＤ+CR,LF」 (Read Spot Time Signal Display)
4分割専用出力画面の時刻表示の設定を返します。
「ＳＴＳＤＯＦ+CR,LF」 【ＯＦＦ】
「ＳＴＳＤＯＮ+CR,LF」 【ＯＮ】

3-2-8-3.「ＲＴＳＤＲ+CR,LF」 (Read Time Signal Display Range)
時刻表示のレンジ設定を返します。
「ＴＳＤＲ１+CR,LF」～「ＴＳＤＲ８+CR,LF」
1は【ＹＭＤＨＭＳ】 年月日時分秒 です。
2は【ＹＭＤＨＭ 】 年月日時分 です。
3は【ＹＭＤ 】 年月日 です。
4は【 ＭＤＨＭＳ】 月日時分秒 です。
5は【 ＭＤＨＭ 】 月日時分 です。
6は【 ＭＤ 】 月日 です。
7は【 ＨＭＳ】 時分秒 です。
8は【 ＨＭ 】 時分 です。

3-2-9.ボタン ロック

3-2-9-1.「ＲＬ+CR,LF」 (Read Lock condition)
ボタン ロックの状態を返します。
「ＬＯＦ+CR,LF」 ロック OFF
「ＬＯＮ+CR,LF」 ロック ON

3-2-10.OSD 表示位置微調整

3-2-10-1.「ＲＯＯＨ+CR,LF」 (Read OSD Offset Horizontal)
OSD 表示の水平方向の微調整値を返します。
「ＯＯＨ００+CR,LF」～「ＯＯＨ１５+CR,LF」

3-2-10-2.「ＲＯＯＶ+CR,LF」 (Read OSD Offset Vertical)
OSD 表示の垂直方向の微調整値を返します。
「ＯＯＶ００+CR,LF」～「ＯＯＶ１５+CR,LF」

3-2-11.電源投入時の画面設定

3-2-11-1.「ＲＰＯＳ+CR,LF」 (Read Power On Screen)
電源投入時の画面設定を返します。
「ＰＯＳＣＡＳ+CR,LF」 自動切換え
「ＰＯＳＤ４Ａ+CR,LF」～「ＰＯＳＤ９CR,LF」 分割画面
「ＰＯＳＳ０１+CR,LF」～「ＰＯＳＳ０８+CR,LF」 単画面

3-2-12. 4 分割専用出力画面の設定

3-2-12-1.「ＲＳＯ+CR,LF」 (Read Spot Output)
4 分割専用出力の画面設定を返します。
「ＳＯ０+CR,LF」 1ch.～4ch.表示
「ＳＯ１+CR,LF」 5ch.～8ch 表示（4：3）
「ＳＯ２+CR,LF」 5ch.～8ch.表示（16：9）

3-2-13. アスペクト比

3-2-13-1.「ＲＳＡＲＳ５+CR,LF」～「ＲＳＡＲＳ８+CR,LF」
(Read Screen Aspect Ratio Single 5～8)
NTSC 入力画面のアスペクト比の設定を返します。
「ＳＡＲＳ５１+CR,LF」～「ＳＡＲＳ８１+CR,LF」 4：3
「ＳＡＲＳ５２+CR,LF」～「ＳＡＲＳ８２+CR,LF」 16：9

3-2-14 分割画面ランダム配置

3-2-14-1.「ＲＳＰＤ４Ａ+CR,LF」 (Read Screen Placement Division Div.4A)
4 分割Ａのチャンネル配置設定を返します。
「ＳＰＤ４Ａｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」
ｎｎはチャンネルで【０１】～【０８】です。

3-2-14-2.「ＲＳＰＤ４Ｂ+CR,LF」 (Read Screen Placement Division Div.4B)
4 分割Ｂのチャンネル配置設定を返します。
「ＳＰＤ４Ｂｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」
ｎｎはチャンネルで【０１】～【０８】です。

3-2-14-3.「ＲＳＰＤ６Ａ+CR,LF」 (Read Screen Placement Division Div.6A)
６分割Ａのチャンネル配置設定を返します。
「ＳＰＤ６Ａｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」
ｎｎはチャンネルで【０１】～【０８】です。

3-2-14-4.「ＲＳＰＤ６Ｂ+CR,LF」 (Read Screen Placement Division Div.6B)
６分割Ｂのチャンネル配置設定を返します。
「ＳＰＤ６Ｂｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」
ｎｎはチャンネルで【０１】～【０８】です。

3-2-14-5.「ＲＳＰＤ９+CR,LF」 (Read Screen Placement Division Div.9)
９分割（8 画面表示）のチャンネル配置設定を返します。
「ＳＰＤ９ｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」
ｎｎはチャンネルで【０１】～【０８】です。

3-2-15.ビデオ・ロス

3-2-15-1.「ＲＶＬ+CR,LF」 (Read Video Loss detection ch.01～08)
ビデオ・ロスの全設定を返します。
「ＶＬｏｏｏｏｏｏｏｏ+CR,LF」
ｏは、「Ｆ」OFF, 「Ｎ」ON です。

3-2-15-2.「ＲＶＬ０１+CR,LF」～「ＲＶＬ０８+CR,LF」 (Read Video Loss detection ch.01～08)
ビデオ・ロスの個別設定を返します。
「ＶＬ０１ＯＦ+CR,LF」～「ＶＬ０８ＯＮ+CR,LF」

3-2-15-3.「ＲＶＬＤ+CR,LF」 (Read Video Loss Display)
ビデオ・ロスの表示設定を返します。
「ＶＬＤＯＦ+CR,LF」 OFF
「ＶＬＤＯＮ+CR,LF」 ON

3-2-15-4.「ＲＶＬＳＯ+CR,LF」 (Read Video Loss Signal Out)
ビデオ・ロスの信号出力設定を返します。
「ＶＬＳＯＯＦ+CR,LF」 OFF
「ＶＬＳＯＯＮ+CR,LF」 ON

3-2-16.バージョン情報

3-2-16-1.「ＲＶＮ+CR,LF」 (Read Version Number)
ファームウエアのバージョン ナンバーを返します。
「ＶＮ ｎ．ｎｎ+CR,LF」 ｎは数値です。

4.ご注意
Command の発行と同時に SMV-401 のフロントスイッチを操作、またはリモート操作を行いますと誤った Answer を返すことがあります。
Command の発行を連続で行う場合 100mseconds.以上の間隔をあけて下さい。
CT Command の発行を連続で行う場合 500mseconds.以上の間隔をあけて下さい。

RS-485 で使用の場合 Command の先頭に Slave Address の番号を付けます。
Answer Back の先頭にも Slave Address の番号が付きます。

5.変更履歴

2013.11.06　初版
2013.12.16　Spot Output の項目を追加
2014.10.21　「2-2-7-1」「ＣＴ」コマンドに例外キャラクタに関する記述を追加。
2017.07.19　「2-2-7-1」“Character”誤字修正
2017.11.13　ASCII Code 表　‘－’02BH を 02DH に修正

ASCII Code 表（１６進）

SPACE	０２０Ｈ	ａ	０６１Ｈ	タ	０Ｃ０Ｈ
		ｂ	０６２Ｈ	チ	０Ｃ１Ｈ
：	０３ＡＨ	ｃ	０６３Ｈ	ツ	０Ｃ２Ｈ
＜	０３ＣＨ	ｄ	０６４Ｈ	テ	０Ｃ３Ｈ
＞	０３ＥＨ	ｅ	０６５Ｈ	ト	０Ｃ４Ｈ
ー	０２ＤＨ	ｆ	０６６Ｈ		
．	０２ＥＨ	ｇ	０６７Ｈ	ナ	０Ｃ５Ｈ
／	０２ＦＨ	ｈ	０６８Ｈ	ニ	０Ｃ６Ｈ
		ｉ	０６９Ｈ	ヌ	０Ｃ７Ｈ
０	０３０Ｈ	ｊ	０６ＡＨ	ネ	０Ｃ８Ｈ
１	０３１Ｈ	ｋ	０６ＢＨ	ノ	０Ｃ９Ｈ
２	０３２Ｈ	ｌ	０６ＣＨ		
３	０３３Ｈ	ｍ	０６ＤＨ	ハ	０ＣＡＨ
４	０３４Ｈ	ｎ	０６ＥＨ	ヒ	０ＣＢＨ
５	０３５Ｈ	ｏ	０６ＦＨ	フ	０ＣＣＨ
６	０３６Ｈ	ｐ	０７０Ｈ	ヘ	０ＣＤＨ
７	０３７Ｈ	ｑ	０７１Ｈ	ホ	０ＣＥＨ
８	０３８Ｈ	ｒ	０７２Ｈ		
９	０３９Ｈ	ｓ	０７３Ｈ	マ	０ＣＦＨ
		ｔ	０７４Ｈ	ミ	０Ｄ０Ｈ
Ａ	０４１Ｈ	ｕ	０７５Ｈ	ム	０Ｄ１Ｈ
Ｂ	０４２Ｈ	ｖ	０７６Ｈ	メ	０Ｄ２Ｈ
Ｃ	０４３Ｈ	ｗ	０７７Ｈ	モ	０Ｄ３Ｈ
Ｄ	０４４Ｈ	ｘ	０７８Ｈ		
Ｅ	０４５Ｈ	ｙ	０７９Ｈ	ヤ	０Ｄ４Ｈ
Ｆ	０４６Ｈ	ｚ	０７ＡＨ	ィ	０Ａ８Ｈ
Ｇ	０４７Ｈ			ユ	０Ｄ５Ｈ
Ｈ	０４８Ｈ	ア	０Ｂ１Ｈ	ェ	０ＡＡＨ
Ｉ	０４９Ｈ	イ	０Ｂ２Ｈ	ヨ	０Ｄ６Ｈ
Ｊ	０４ＡＨ	ウ	０Ｂ３Ｈ		
Ｋ	０４ＢＨ	エ	０Ｂ４Ｈ	ラ	０Ｄ７Ｈ
Ｌ	０４ＣＨ	オ	０Ｂ５Ｈ	リ	０Ｄ８Ｈ
Ｍ	０４ＤＨ			ル	０Ｄ９Ｈ
Ｎ	０４ＥＨ	カ	０Ｂ６Ｈ	レ	０ＤＡＨ
Ｏ	０４ＦＨ	キ	０Ｂ７Ｈ	ロ	０ＤＢＨ
Ｐ	０５０Ｈ	ク	０Ｂ８Ｈ		
Ｑ	０５１Ｈ	ケ	０Ｂ９Ｈ	ワ	０ＤＣＨ
Ｒ	０５２Ｈ	コ	０ＢＡＨ	ン	０ＤＤＨ
Ｓ	０５３Ｈ			ッ	０ＡＦＨ
Ｔ	０５４Ｈ	サ	０ＢＢＨ	ャ	０ＡＣＨ
Ｕ	０５５Ｈ	シ	０ＢＣＨ	ュ	０ＡＤＨ
Ｖ	０５６Ｈ	ス	０ＢＤＨ	ョ	０ＡＥＨ
Ｗ	０５７Ｈ	セ	０ＢＥＨ	ァ	０Ａ７Ｈ
Ｘ	０５８Ｈ	ソ	０ＢＦＨ	ォ	０ＡＢＨ
Ｙ	０５９Ｈ			゛	０ＤＥＨ
Ｚ	０５ＡＨ			゜	０ＤＦＨ